

新2年生（4月20日～）

学しゅうを はじめるまえに

- しょしゃの きょうかしよ 1ページにある、「しょしゃたいそう」をしよう。
- しょしゃの きょうかしよ 2～5ページにある、「字をかくしせい」と「えんぴつのもちかた」は、きょうかしよのお手本とおなじように、できるようになっておこう。

【こくご】

（ないよう）

- しょしゃの きょうかしよ 36ページと37ページにある ひらがな・カタカナ・1年生のかん字をよく見て、お手本のように ノートに かいてみましょう。（ノートは、1年生のときに つかっていた ノートのあまりを つかきましょう。）
- こくごの きょうかしよ 13ページから はじまる「ふきのとう」をよんで、だれが出てきて、どんなことが おこるか おうちの人に はなしてみましょう。
- いちぎょうにつきを かいて みましょう。
（○たのしかったこと ○たべたもの ○おうちの人と話したこと
○本をよんだり テレビをみたりして かんじたこと ○おてつだいたしたこと）

（保護者が可能なサポート）

- 可能ならば、教科書に付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用ください。ヒント等が表示されます。
- 国語の教科書の全てのお話は、寝る前の読み聞かせの代わりにしていただいてもよいかと思えます。絵を見て、お話ししながら楽しく物語を読んでもらうことが大切です。

【算数】

（内容）

- きょうかしよの10ページから11ページのえを見て、だれが（なにが）、なん人（なんびき、なん本）いるのか、かぞえてみましょう。
- きょうかしよの16、17ページのあやかさんの1日のように、じぶんの1日をノートにかいてみましょう。（ノートは、1ねんせいのおきに つかっていた ノートのあまりをつかきましょう。）
- きょうかしよの98、99ページページのわくわくさんすうひろばを見て、せんろカードをつくってみましょう。つくったカードをつかって、いろいろなせんろをつくってみましょう。つくったせんろをおうちの人に見てもらいましょう。

（保護者が可能なサポート）

- 可能ならば、教科書に付いている「QRコード」をスマートフォンやタブレット等で読み取り、ご活用ください。ヒント等が表示されます。
- 絵を見て、お話ししながら楽しく数をかぞえてみるのが大切です。お家の人か数えるのを聞いたり、一緒に数えたりして、お子様が「算数って楽しいな」「算数がすき」という気持ちが膨らむよう、お願いします。
- 一緒に料理をする機会があれば、算数の学習のチャンスです。量の感覚も身につきます。
・材料を量る ・同じ長さに切る ・調理の時間 ・盛り付け など

新2年生（4月20日～）

【道徳】

（内容）

○道徳のきょうかしょには、すてきなお話がたくさんあります。きょうみがあるおはなしを読んでみましょう。

（保護者が可能なサポート）

○お子様が習っていない漢字の読み方や分からない語句がある場合はサポートしていただけると助かります。